

笑顔あふれるまちづくり



いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員

NO.300. 2007.11.25.

決算特別委員会報告No.3

「小規模校はなぜ問題??？」

おかしい！学校統廃合が非公開で進行中

平塚中と荏原第二中学校の突然の統合が発表されたのは2月です。ところが決算委員会の中で、学校統廃合路線は、濱野区長のもと、1年も前から準備され、統廃合の基準を決める「学事制度審議会」が設置されたことが明らかになりました。強引にすすめる学校統廃合は許せません。



「小規模校が良い」と
「選ぶ学んでいる子がいるのに」
「小規模校は成長への影響が懸念」とは



平塚中と、先生との関係もいい。授業
荏原二中は、も楽しい」と言います。
生徒とも、区の資料では、小学校で
保護者とも、は学年60人2クラス以下、
地域とも合 中学校では学年100人3
意無く、突然統合となりま クラス以下を「課題ある小
した。新しい学校名は「荏 規模校」と定義しています。
原平塚中学校」です。釈然 これでは小学校40校中32校、
としない人が多数います。 中学校18校中10校が課題校
とレットルを貼られます。

2月に始めた調査研究
「新教育プロジェクト」に
は「小規模化により、児童
生徒の適切な競い合いや、
切磋琢磨、多様な個性との
触れ合いという環境が乏し
く、成長への影響が懸念さ
れる」と仮説を立て、学校
の統廃合の推進の項目に平
塚中と荏原二中の名前があ
りました。

**学事制度審議会」を
強行設置し非公開で検討**

二つの学校は少人数教育
を進め「生徒にとつては発
言の機会が増え、教師にとつ
てはよりきめ細やかな指導
ができる」とアピール。通っ
ているA君は、「友達とも
教育長は教育委員の意見
が二分する中、8月に「適
正な学校規模・規模別学校
配置・方策について」3項
目の検討を審議会に諮問し
ました。来年10月に答申が
出されますが、委員13人は
教育長の委嘱、公募委員は
なしで非公開。これでは、

小中一貫校「伊藤学園」 夏休みプール指導中止はなぜ？

小中一貫校で、子ども達が楽しみにしている夏休みのプールが中止されていることがわかり議会で取り上げました。

区教育委員会は「一貫校でのプール指導は、伊藤学園、日野学園では行っていません」。その理由として「一貫校は通年でプールが使えるので夏休みは、サマースクール(補充授業)を重点に取り組む」と説明。

子ども達がプールに入りたい時には、一般開放とともに利用料1回170円を払い、小学校3年生までは高校生以上の付き添いが必要で

す。夏こそ、思う存分プールを楽しませたい。願いではないでしょうか。

意のままに答申を出させ、答申を錦の御旗として統廃合を強行。と言われても仕方ありません。

学校は教育の場だけではありません。学校を通じて地域がつながり、防災の拠点でもあります。学校の将来については、地域の声をまず聞くべきではないでしょうか。

地域からは、学校選択制が導入されてから、地域とのつながりが壊されている。地域の子が、あちこちの学校に行くようになり、行事の日程が組めない。町会の行事に子どもが集まらないなど批判の声も届いていま



子どもや保護者の意見を聞き、少人数学級実現を

区は「小規模校は学年単級が問題」と言いましたが、私は「平塚中のように少人数学級を実施すれば、学年複級学級になり学びの環境が整備される」と、少人数学級実施を迫りました。なぜ拒否するのでしょうか。90%の自治体ですでに実施し、学力でも友達関係でも成果をあげている少人数学級を品川でも実現に向け頑張ります。

インフルエンザがはやっています。予防接種をお勧めします。

65歳以上の方は、区役所から9月に封書が届いています。1回目の半額2200円が助成されます。

(広報9月21日号参照)



地域のリサイクルにご協力をください

バザー 12月2日(日)午前10時から午後2時まで
いいぬま稚子事務所にて(小山2-16-1)

連絡先 志村3783-9004

田中3781-8148 横塚3785-1408

主催 いいぬま稚子事務所バザー実行委員会